

申請書の記入例

様式例第4号の1

農地法第4条第1項の規定による許可申請書

令和5年4月21日

北秋田市長 殿

申請者 氏名 北秋田太郎

農業委員会受付印

下記のとおり農地を転用したいので、農地法第4条第1項の規定により許可を申請します。

記

1 申請者の住所等	住所 北秋田市 花園町 19番 1号										
2 許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目		面積 (㎡)	耕作者の氏名	市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別				
	綴子字高野尻	392-1	畑	畑				91	北秋田太郎		
	綴子字高野尻	392-2	田	田	419	北秋田太郎					
計		500 ㎡ (田)	419 ㎡、畑	91 ㎡							
3 転用計画	(1) 転用事由の詳細	用途	事由の詳細								
		一般住宅	一般住宅に供するため								
	(2) 事業の操業期間又は施設の利用期間	永年 月 日から 年間									
	(3) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	第1期 (着工 年月日から年月日まで)		第2期		合計					
		工事計画	名称	棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積	所要面積		
		土地造成				500 ㎡				500 ㎡	
建築物				102 ㎡			102 ㎡				
小計				102	500		102	500			
工作物											
小計											
計			102	500			102	500			
4 資金調達についての計画	別紙の通り										
5 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要	別紙の通り										
6 その他参考となるべき事項											

(記載要領)

- 申請者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、それぞれ記載してください。
- 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、工事計画が長期にわたるものである場合には、できる限り工事計画を6か月単位で区分して記載してください。

申請書の記入例の解説

申請者氏名

申請者(農地所有者)の氏名を記入します。法人の場合は代表者名まで記入します。押印は必要ありません

1. 申請者の住所等

申請者(農地所有者)の現在の住所を記入します。

2. 許可を受けようとする土地の所在等

転用したい農地を記入します。登記全部事項証明書、固定資産税の課税明細書などを参考に所在と地番、地目、面積等の各項目を記入してください。合計の欄には全体の面積と、地目ごとの合計を記入します。

3. 転用計画

何に転用するのかを記入します。別紙の「農地転用の目的別記載用語一覧表」を参考に記入してください。用途には小区分から、自由の詳細は「用語の例示+に供するため」と記入してください。

転用する期間を記入します。期限を設けない場合は永年と記入し、期間記入部分を打消し線で消してください。

造成する土地、建築面積をそれぞれ記入します。

4. 資金調達についての計画

別紙のとおりと記入し、事業計画書へ記載することができます。詳しくは事業計画書の記入例をご覧ください。

5. 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の愛用

別紙のとおりと記入し、事業計画書へ記載することができます。詳しくは防除計画書の記入例をご覧ください。